

KYOTO&HARVARD

「日米こころのハーモニー」

京都大学・ハーバードグリークラブOB
ジョイント・コンサート in 仙台
賛助出演：合唱団「萩」

演奏曲目

< KYOTO >

指揮：藤田正浩

- 藤原義久： 京大グリーOB会への書き下ろし作品初演
京のわらべ唄による組歌『遊びをせんとや』
- T.L.Victoria: Tenebrae factae sunt (地上は暗闇となった)
Gaudent in caelis (天で喜ぶ)
- F. Mendelssohn: Der Frühling naht mit Brausen (春は嵐と共に)

< HARVARD >

指揮：フレッド・フォード

- György Orbán: Daemon irrepit callidus
- Melchior Franck: Domine Jesu
- Thomas Morley: Round Around About a Wood
- Johannes Brahms: Der Gang zum Liebchen
- William Dawson: Jesus Walked This Lonesome Valley
- Yoichiro Fukunaga: The Barcarolle of Koshiki Isle, Arr. Robert Shaw
- Alice Parker: What Shall We Do With The Drunken Sailor?

< JOINT >

- Charle Gounod: Agnus Dei, Domine Salvum Fac
- Eric Whitacre: The Seal Lullaby
- Ola Gjeilo: Ubi caritas
- Randall Thompson: Tarantella

■仙台開催のいきさつ

震災発生後、京都大学グリークラブOBメンバーのひとり東北大学教授大木和夫と連絡が取れず、全米のハーバードグリーOBメンバーからも安否を気遣うメールが寄せられました。その後、無事が確認されましたが、2011年2月25日のハワイでのコンサート直後の出来事であったため、米国からの支援も頂き、今回、感謝の気持ちと復興・支援の一助になればと、仙台での開催に至りました。

■日米こころのハーモニー開催実績

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 第1回 1990年4月 大阪・東京 | 第5回 2001年10月 東京・京都 |
| 第2回 1992年10月 ポストン (ケンブリッジ) | 第6回 2005年4月~5月 ニューヨーク・ポストン |
| 第3回 1996年10月 東京・京都 | 第7回 2009年9月 長崎 |
| 第4回 1998年4月~5月 ニューヨーク・ポストン | 第8回 2011年2月 ホノルル |

2013年10月14日(月・祝)

14:00 開演(13:30 開場)

東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

入場無料(自由席) 要招待券



主催：京都大学グリークラブOB会・Harvard Glee Club Alumni Chorus

後援：河北新報社